

<プログラム>



<団員名簿・出演者名簿>

		< Sop >			
太田	田子	金子	矢妙	子	子
菅野	和フ	駒美	木美	和子	子
田中	育子	藤遠	井藤	明喜	美栄
増子	晴恵	藤小	川川	喜ク	ニ子
佐々	木紀	小菅	野野	恵利	子子
高木	館千	菅田	村律	子	子
沢	チエ				
		< Alt. >			
内田	喜代	寒河	江井	伶子	子
佐々	和夕	関飯	ト宗	ミ子	子
砂子	タカ	閔干	岡泥	公喜	子子
斉藤	るり	飯千	村村	富喜	子子
佐々	和恵	川川	藤文	子	子
北田	治子	佐藤			
		< Ten. >			
尾形	利昌	夫夫	藤村	雄治	行一
千葉	昌	夫夫	増子	勝勝	伸伸
松坂	清	攻清	鈴木	伸一	
福田					
		< Bas. >			
佐藤	洗	佐藤	勲	昭	曉
一ノ	義隆	宮高	田橋		
照日	輝夫				

<主な活動> 平成10年 1998年

- 4/23(木) 日本環境衛生学会レブション (グランドホテル) 出演
- 5/17(日) 第27回盛岡市芸術祭 (県民会館) 出演
- 6/27(土)～28(日) 強化合宿 (岩手山青年の家)
- 7/16(木) 第32回定期演奏会 (県民会館)
- 7/26(日) 岩手県民オーケストラ「第九」(マロス) 参加
「北緯40度ふだい 潮騒とオーケストラの夕べ」(普代村) 参加
- 8/6(木) 総会
- 8/25(火) 「リサイタル うたの自分史-佐藤洗」(中央公民館) 出演
- 8/29(土) 東北眼科学会レブション (ホテルロボリタ) 出演
- 11/21(土) 「コーラス・ライヴット風」第10回定演 (田野畑村) 賛助出演
- 12/6(日) 岩手芸術祭 (県民会館) 出演
- 12/25(金) 忘年会 (鶯山荘)

		指揮 山田靖了 伴奏 森明美	
I	「新・唱歌の12か月」より	青島広志 編曲	
	燈台守	イギリス民謡/勝承夫 作詞	
	冬の星座・星の界	ヘイズ 作曲/堀内敬三 訳詞	
		コンバース 作曲/杉谷代水 作詞	
	七里ヶ浜の哀歌	カートン 作曲	
		三角錫子 作詞	
	かすみか雲か	ドイツ民謡/勝承夫 作詞	
	旅愁	ホドウェイ 作曲/犬童球溪 訳詞	
II	日本語で歌う マドリガル	渡辺三郎 詞	
	耳よりな話	John Farmer	
	ガリヤルドを習いませんか	Baldassare Donato	
	緑の草原で	Guillaume Costeley	
	ときはなてよ われを	Pierre de la Rue	
	かわいらしいフィリスは	John Farmer	
	さあ愉快にやれ、羊飼いの娘たちよ	Guillaume Costeley	
	いざ、飲みほせ	Erasmus Widmann	
III	賛助出演 一関女声合唱団		
		指揮 山田靖了 伴奏 福原ひろみ	
	「女声合唱のためのカーペンターズ・ミート・パッパ」から	清水昭 編曲	
	プレリュード～青春の輝き		
	Prelude ～ I Need to Be in Love		
	シング Sing		
	遙かなる影～トップオブザワールド		
	(They Long To Be) Close To You		
	～ Top Of The World		
	無伴奏女声合唱曲集「秋の道」から		
		星野富弘 作詩/国枝春恵 作曲	
	空		
	秋のあじさい		
IV	混声合唱組曲「まぼろしの薔薇」	大手拓次 作詩/西村朗 作曲	
	I まぼろしの薔薇		
	II 薔薇の誘惑		
	III ばらのあしおと		
	IV 孤独の薔薇		
	V ひびきのなかに住む薔薇よ		

<指揮者・ピアニスト・役員>

常任指揮者	山田靖了
ピアニスト	森明美
会長	佐藤利夫
委員長	尾形利夫
副委員長	長
会計	
パートリーダー	Sop. Alt. Ten. Bas.
実行委員長	鈴木伸一



ごあいさつ

混声合唱団北声会委員長 尾形利夫

今宵はコンサートにお越しをいただきありがとうございます。また、日頃お寄せいただきましたご指導、ご支援に深く感謝申し上げます。

昭和42年NHK盛岡放送合唱団解散と同時に、「北方民族の歌声」を新たな理念とした北声会として発足し、合唱の研究や発表の活動を続けてまいりました。

一昨年第30回という一つの区切りの定期演奏会を終えたことを契機に常任指揮者に山田靖了を迎え、合唱の楽しさ楽しさの原点を求め、あらためてアンサンブルの勉強に取り組んでおります。

この度の第32回定期演奏会は、合唱都市一関から、同じく山田靖了指揮の一関女声合唱団の賛助出演を受けて、女声合唱と混声合唱それぞれの楽しさと、変化のあるプログラムといたしました。

ごゆっくりお楽しみ戴きますことを願い挨拶といたします。

合唱団との出会いの中で

常任指揮者 山田靖了

最近合唱仲間間で話題になった言葉があります。

「指揮者がかわれば音楽もかわる」「世の中に悪い合唱団があるのではない。悪い指揮者がいるだけだ」という話でした。実に耳の痛い、そして厳しい言葉で、色々物議を醸しました。とにかく事実として前向きに対峙し、より良いものを求め努力しましょうと励ましあいました。

「北声会」と「私」、北声会の30年にわたる重みと今後のあるべき姿、そしてありのままの今、私の合唱団への「願い、想い、期待」とに煩悶を続けてまいりました。お引き受けしてまたたく間に1年が過ぎ、その間皆様方に「音とアンサンブルのあり様」についてお考えいただきその実現に努力してまいりました。その表現の一つとしてマドリガルを選んでもみました。確かに音も意識も変容してまいりましたし、何よりも「音」について理解を深めていただいたことに感謝しております。その意味でこれからが期待できそうです。

合唱をこよなく愛し、練習熱心、誠実な方々ばかり、こんな皆さんが大好きですし、このことが大きな支えでした。私の冗句も大人の風格で聞き流し、暖かく優しさで包んで下さり、また非力を知るばかりです。感謝しております。

今宵、一関女声合唱団をお招きいただきました。厚くお礼を申し上げます。結成4年目の若い合唱団ですが「音楽の街、合唱の街、一関」で暖かく育まれ、明るい歌声と団員の感性、メンタル・ハーモニーは魅力的です。さわやかな音楽で会場を満たしたいと願っております。

そして二つの合唱団が、それぞれのもっ心豊かな音楽を、皆様方にメッセージとして伝えられればこの上ない幸せと思います。



混声合唱団北声会 第32回定期演奏会

1998年7月16日 岩手県民会館中ホール